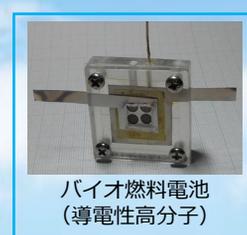
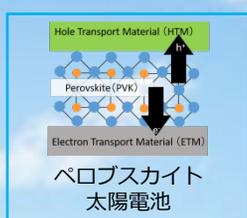
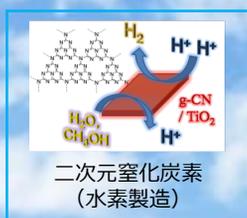


カーボンニュートラルに向けて 有機分子・バイオエレクトロニクスができること



地球温暖化問題が年々深刻さを増す中、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて我々に何ができるのか？有機分子・バイオエレクトロニクス (M&BE) が貢献できる研究課題に関して、改めてその方向性を考えたいと思います。志のある研究者の皆様、奮ってご参加ください。

キーワード：ペロブスカイト太陽電池、二次元窒化炭素、水素製造、CO₂分離・回収、生体バイオ燃料電池、有機分子 (含タンパク質)、有機薄膜 (含ハイブリッド材料)、有機デバイス (エネルギー変換技術、評価技術)

主催：12. 有機分子・バイオエレクトロニクス

日時：2021年9月10日 (金) 13:30~

現地開催予定 ※一般講演も受け付けています

世話人：吉田郵司、宮寺哲彦 (産総研)、辻村清也 (筑波大)、島田敏宏 (北大)

招待講演者 (敬称略)



村上 拓郎 (産総研)



野田 啓 (慶應大)



四反田 功 (東理大)



金藤 敬一 (大工大)